図書館からのお知らせ

発行日 2013.2.7 豊橋技術科学大学附属図書館

http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/20130207.pdf

お知らせ News

2月になり暦の上では春ですが,まだ寒い日が続きそうです。風邪やインフルエンザも流行っています。定期試験期間も近づきますので,体調に気をつけて過ごしましょう。

■ 学術機関リポジトリ関連講演会のお知らせ

2月1日に本学の学術機関リポジトリを正式公開しました。関連して講演会を開催します。本学出身で国立情報学研究所の山地先生による講演会です。大勢の方のご参加をお待ちしています。

【講演テーマ】機関リポジトリの意義と活用 【講師】 山地一禎(やまじ かずつな)氏

(国立情報学研究所 学術基盤推進部学術基盤課 学術認証推進室 准教授)

【開催日時】 2月19日(火) 14:40~15:40

【開催場所】 A2-101教室

【参加予約】不要

【講演概要】

国立情報学研究所では、JAIRO Cloud (ジャイロクラウド) という共用リポジトリサービスを提供・運用支援をしています。 このシステムは、本学博士後期課程修了の山地先生が 開発された機関リポジトリソフトウェアWEKOをベースに、シス テム環境を構築するものです。

このサービスを利用して、本学においても学術機関リポジトリを構築し、研究成果の試験公開を2012年11月6日に開始、2月1日に正式公開しました。

日々進化し続けるシステムの開発者の立場から、研究成果 公開支援ツールとしてのリポジトリ活用術について、ご講演い ただきます。

本学学術機関リポジトリサイト

[URL] https://repo.lib.tut.ac.jp/

新URLに変更になりました

機関リポジトリは、本学で生産された学術研究成果(学術論文・ 学位論文・紀要論文など)を収集、蓄積・保存し、インターネットを通じ て無償で広く世界に公開する、知の保存書庫であり、情報発信 サービスです。

目次:

お知らせ

- ・学術機関リポジトリ関連講演会
- SpringerLINK講習会

1

2

2

3

3

3

3

- ・ 図書館システム更新による OPACや文献複写依頼の停止
- ・ 卒業・終了予定者の図書返却期限について
- ・「古本市」不用図書頒布 (学生対象)

トピックス

- 貸出ベストランキング (2012.8-2013.1)
- ・ NACSIS Webcatサービス終了

知って得する利用ガイド

・「学認」で学外から電子資料を 利用する

2013年 2月							
B	月	火	7/	木	金	±	
					1	2	
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28			
2013年 3月							
В	月	火	水	木	金	±	
					1	2	
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	
31							

通常(有人)開館時間	日付			
9:00-20:00	2/1, 4-6, 8, 12-15, 18-22, 25-28 3/1, 4-5			
13:00-17:00	2/2, 9, 16,23 3/2			
なし (特別開館あり)	2/3,10-11,17,24 3/3,9-10,16-17,20, 23-24,30-31			
9:00-17:15	3/6, 8, 11-15, 18-19, 21-22, 25-29			
12:00-17:15	3/7			
12:00-20:00	2/7			

文献情報ガイダンスのお知らせ

SpringerLink 利用講習会

【開催日時】 2月8日(金) 13:00~14:00

【開催場所】情報メディア基盤センター 第2端末室

【講師】 シュプリンガー・ジャパン(株) 鈴木詠子氏

【Springer Link接続先】 http://link.springer.com/

【Springer Link 概要】 http://www.springer.jp/database/springerlink.php

・本学では、Springerグループの電子ジャーナル(Archiveも含む現在まで)と、電子ブック Lecture notes in computer science (1996年まで)が利用可能です。

2012年秋にプラットフォームがリニューアルされました。

■ 図書館システム機器更新による OPACや文献複写依頼等の停止

図書館システムの機器更新を3月1日に予定しています。機器入替のため、下記のシステム停止 期間中、一部利用できない業務があります。ご了承ください。

ILL文献複写依頼・相互貸借依頼を希望する方は、システム停止期間中は申込・受付ができませんので、お早目に申込ください。 開館時間は通常どおりです。

【システム停止期間】 平成25年2月12日 ~ 2月22日

【利用できない業務】



OPAC(図書検索)システム

OPAC停止 2月12日 10:00 ~ 2月13日 10:00頃

- ※ 2月13日10:00~2月22日までは、2月11日時点のデータのサービスになります。 この間は貸出状況等が反映されませんのでご注意ください。
- ・マイライブラリ図書等の予約・延長、Webからの文献複写依頼・図書購入依頼等
- ・ 自動貸出返却装置の利用
- 文献複写依賴•現物貸借業務
- ・ 図書の受入(購入)手続き

自動貸出返却装置が利用できないので、 カウンターが開いていない特別開館時間帯 の貸出はできません。ご注意ください。 返却はポストへ。

【利用できる業務】



- ・ 図書・視聴覚資料・マイクロソフトメディアのカウンターでの貸出・返却 (カウンターでの受付のみ。自動貸出返却装置利用不可)
- ・ 電子ジャーナル・電子ブック・文献検索データベースの利用
- ・ 図書館ホームページの閲覧
- 本学リポジトリサイトの閲覧
- 豊橋市中央図書館所蔵図書の貸借利用申込
- ・ 図書館内に設置されたパソコンやプリンター利用



予約不要 是非ご参加を!

■ 卒業・修了予定者の図書の返却について



学部4年生,修士2年生,博士3年生の方が,2月23日(土)以降に図書を借りる場合図書の返却期限は,3月15日(金)までとなります。従来の貸出期間20日間ではなく,期間短縮となりますので,図書を借りる場合には返却期限に十分ご注意ください。

なお、学内進学される方は、入学後新しい学生証が交付されるまで、図書の貸出ができなくなりますのでご了承ください。

■「古本市」 不用になった図書の頒布を行います(学生対象)



【配布期間】 平成25年2月15日(金)~ 2月19日(火) 9:00~16:00 平日のみ 先着順

【配布対象者】 本学学生(学部生・大学院生・研究生)

※教職員への頒布は、学生への頒布終了後に行います。

【配布価格】 1冊100円 当日、お支払いただきますので、お釣りのないようにお願いします。

【配布場所】 2F グループ研究室

【配布図書リスト】 http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/tut-only/kosho201302.pdf

グループ研究室内には、順不同で並べてあります。

リストに載っている図書が頒布済みかどうかのお問い合わせはできません。

トピックス Topics

本学を含め、学術情報などに関する話題をお届けします。

■ 貸出ベストランキング(2012年8月-2013年1月)

最近6カ月間に貸出の多かった図書のランキングです。

第1位 貸出回数17回「ゾルーゲル法の科学:機能性ガラスおよびセラミックスの低温合成」

作花済夫著

第2位 " 14回「腐食工学の概要」日根文男著

第3位 " 13回「磁性材料」小沼稔著

第3位 〃 13回「図説・アンテナ」後藤尚久著 ; 電子情報通信学会編

第5位 "11回「太陽エネルギー工学:太陽電池」浜川圭弘,桑野幸徳共編

このほかの図書については,カテゴリ検索>貸出回数ランキング のページをご覧ください。

■ NACSIS Webcat サービス終了のお知らせ

大学図書館で所蔵している図書や雑誌をさがす 国立情報学研究所のNACSIS Webcatのサービスが3月8日(金)で終了します。後継サービスとして、検索機能をより拡張したCiNii Books、また連想検索で図書を検索することができる Webcat Plus をご利用ください。

[CiNii Books] http://ci.nii.ac.jp/books/
[Webcat Plus] http://webcatplus.nii.ac.jp/





知って得する利用ガイド User guide

図書館の利用,文献検索など,使って欲しい便利な機能について,順次お知らせします。是非ご利用ください。

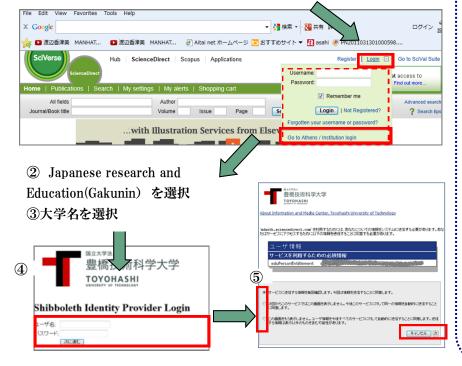
■ 「学認」で学外から電子資料を利用する



「学認」(学術認証フェデレーション)サービスを利用すると、自宅や出張先など学外からも電子ジャーナルやデータベースを利用することができます。VPNと異なり、ソフトウェアをインストールする必要がありません。SciVerse Scopus, SciVerse ScienceDirect, SpringerLINK, KOD, Netlibrary, CiNii, CUP, RSCに続き、Nature も近日中に「学認」でのログインが利用可能になる予定です。

【ログイン例】 ScienceDirect のログイン入り口はここ

① Go to Athens/ Institution login から入ります。



【基本的なログインの流れ】

- ① 各サイトの「Login」ボタンからInstitutionLogin (機関ログイン)する
- ② 国名やフェデレーション名 Gakunin(学認) を選択
- ③ 本学の大学名を選択
- 債報メディア基盤センター のアカウント・パスワードで ログイン
- ⑤ 個人情報の同意画面で、 3つの選択肢からいずれか を選択して送信
- ⑥ 大学にいる環境と同じ環 境で利用可能になります

各サイト別マニュアルは 学外からの利用のページを . 参照ください。

認証連携をするので、1つのデータベースに学認でログインすれば、他のデータベースを学認でログインした状態で渡り歩くことが可能です。但し、データベースや個人情報の同意の選択肢によっては、各サイトで認証する必要がある場合もあります。【学認について詳細(国立情報学研究所)】https://www.gakunin.jp/ja/

※過去のお知らせは,

http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/mail_oshirase.html こちらのページからご覧いただけます

■国立大学法人豊橋技術科学大学 教務課図書・情報グループ 内線6562 情報管理係 附属図書館ホームページ http://www.lib.tut.ac.jp/ 機関リポジトリサイト https://repo.lib.tutac.jp/ ブクログサイト PC版 http://booklog.jp/users/tutlibrary モバイル版 http://m.booklog.jp/users/tutlibrary